

一 語彙・文法

問一 次の①～⑤の説明に合う意味の語句として最も適切なものを、ア～ウの中から一つずつ選ぶ。

① 過ぎ去ったことを振り返ること。

ア 回顧      イ 懐旧      ウ 展望

② 必要なものが足りていないこと。栄養が足りないことなどを表すときによく使う。

ア 欠損      イ 欠如      ウ 欠乏

③ 大変な苦痛を受けて、激しく苦しむ様子。

ア 自暴自棄      イ 七転八倒      ウ 絶体絶命

④ 言葉数が少なく、あまり活発に話さない様子。

ア 口を慎む      イ 口が堅い      エ 口が重い

⑤ 元気がなく、寂しそうに歩く様子。

ア のろのろ      イ ふうふう      エ とぼとぼ

問二 次の①～③には誤りがある。それはどのような誤りでどのようなように修正すればよいか。ア～ウから一つずつ選ぶ。

① 美術大学の体験イベントでは、草花を使って飾りを作ったり、金属加工をしました。

ア 場所を表す助詞が誤っている。「体験イベントでは」の「で」を適切な助詞に直すとよい。

イ 「草花を」「飾りを」と、「を」を重ねて使うのが誤り。「を使って」を同じ意味を表す助詞に変えるとよい。

ウ 並列の表現が正しくない。「金属加工をしました」に「飾りを作ったり」に対応する表現を加えるとよい。

② 昨日、母が突然の思いつきで行動したので、家族は振り回される。

ア 「思いつきで行動した」にかかる表現が誤っている。「突然の」を、動詞を修飾する表現に変えるとよい。

イ 「振り回される」という受け身の表現が正しくない。「母が」に対応するよう受け身の形を外すとよい。

ウ 時制の表現が誤り。母が「行動した」のは「昨日」のことなので、「振り回される」を過去形に変えるとよい。

③ 包丁を使うのは危ないからか、母は私に料理を手伝わせてあげない。

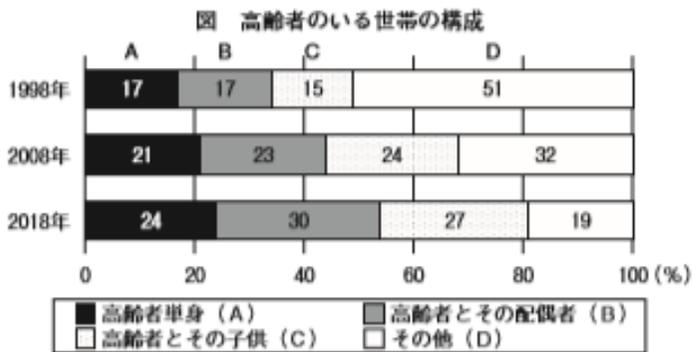
ア 「包丁」と「危ない」の関係を示す語が誤っている。「包丁を」の「を」を、主語を表す助詞に変えるとよい。

イ 「危ないからか」という疑問表現を文の途中で用いるのが誤り。原因・理由を表す接続表現に変えるとよい。

ウ やりもらい表現が誤り。「手伝わせてあげない」を「母は私に」に対応する形に直すとよい。

問三 「水の泡」という慣用句を用いて、短文を作りなさい。

◆ 次は、ある県における高齢者のいる世帯の構成について書かれた文章である。これを読んで、次の問に答えよ。



上に示した図は、ある県において65歳以上の高齢者がいる世帯の家族構成を調べ、①、その割合の変化を示したものだ。Aの「高齢者単身」は高齢者の一人暮らし世帯、Bの「高齢者とその配偶者」は片方、または両方が高齢者の夫婦だけで暮らす世帯、Cの「高齢者とその子供」は、高齢者を含む夫婦との子、または高齢者一人とその子で暮らす世帯を表している。また、D「その他」は、子・孫世代との三世代同居や、親族や他人との同居などを含んでいる。

図を見ると、1998年から2018年までの20年間で、② ことがわかる。代わりに増えているのは、A・B・Cに区分される世帯だ。中でも、BとCはどちらも10ポイント以上の増加を見せており、BとCの合計で見ると、全体のおよそ3割から6割へと、約2倍に増えた計算になる。

夫婦だけ、あるいは親と子供だけで暮らす世帯は、「核家族」に分類されるもので、現代日本では「核家族化」が進んでいると言われている。このとき、一般には若い世代の夫婦や未成年の子供とその親からなるイメージされ、核家族化は若い世代の問題と考えられがちだ。だが、実はそうではない。子供が独立した後に残された夫婦や、成人の子供とその親が同居する世帯もまた核家族である。

上の図は、核家族化は決して若い世代だけの話ではないことを示しているのである。

問一 文中の空欄①に入る最も適切なものを、ア～ウから一つ選べ。

- ア 県の全世帯の中で、高齢者のいる世帯はどのくらいあるか
- イ 高齢者のいる世帯全体の中で、どのような構成の世帯がどの程度あるのか
- ウ 県に住む高齢者がどのような人と共に暮らすことを希望しているのか

問二 文中の空欄②に入る最も適切なものを、ア～エから一つ選べ。

- ア Dに区分される世帯の数が半分以下になり、大きく落ち込んでいる
- イ A・B・Cの世帯が占める割合がいずれも増えているのに対し、Dの世帯だけが減っている
- ウ 高齢者のいる世帯数そのものは同じだが、Dの世帯が占める割合は51%から19%に減っている
- エ Dに区分される世帯の割合が、全体のおよそ5割から2割へと、大きく減っている

問三 筆者が傍線部のように考える理由として最も適切なものを、ア～エから一つ選べ。

- ア 図では、夫婦だけ、あるいは夫婦とその子で暮らす世帯が「核家族」に分類されているから。
- イ 核家族化は、少子高齢化と並んで日本社会全体に見られる傾向だから。
- ウ 高齢者世帯においても、「核家族」に分類される世帯の割合が約2倍に増えているから。
- エ 子供の独立後に残された夫婦や、成人の子供とその親で暮らす世帯も「核家族」だから。

三 漢字

問一 次の①～⑩の文中にある下線部のカタカナを漢字で書け。

- ① キンリンの住民との交流を深める。
- ② 注意事項をキサイする。
- ③ まれにみるキョクタンな例だ。
- ④ 今年の夏は記録的なモウシヨだ。
- ⑤ 二人の意見がガツチした。
- ⑥ 昔のオモカゲは今ももうない。
- ⑦ 夏の大会連覇に向けてトウシを燃やす。
- ⑧ 工場には高いエントツがある。
- ⑨ 小さいころはコウキシンが強い。
- ⑩ ロコツに嫌な顔をする。

問二 次の①～⑩の文中にある下線部の漢字の読みをひらがなで書け。

- ① 当選の暁には良い社会を作ることをお約束します。
- ② ご注文を承りました。
- ③ アメリカ経済の影響を受けて円が騰貴した。
- ④ 料亭では吟味された食材が使われている。
- ⑤ 山の上からは農繁期を迎えた棚田が見える。
- ⑥ 非難の矢面に立って答弁する。
- ⑦ 顔の輪郭は人それぞれ違う。
- ⑧ 映画が潤色された後公開された。
- ⑨ 公園は閑散としている。
- ⑩ 話題のゲームの発売に長蛇の列ができた。